小佐々地区自治協議会広報紙　　2022 年(令和 4 年）2 月 16 日発行

最西端だよりこさざ

発行：小佐々地区自治協議会（小佐々地区コミュニティセンター内）　第 21 号
佐世保市小佐々町西川内 143 番地１　電話：0956-80-1717　Fax：0956-68-3344

【活動報告・こさざっ子育成部会】 通学路の安全点検を実施しました

１２月１２日及び１月１６日、小佐々地区自治協議会こさざっ子育成部会（青少年健全育成会）のメンバーが楠栖小学校の通学路の安全点検をおこないました。12 月 12 日は下矢岳バス停付近から同小学校まで、1 月 16 日は九十九島漁協付近から同小学校までの県道や市道を歩きながら、子どもたちの安全な歩行に支障がないか、ていねいに見て回っていました。道路を横断するところに貼っている「一時止まれのステッカー」を張り替えたり、危険なところには新たに張り付けたりしていました。今後も小佐々地区全体にわたって安全点検を行っていくということです。

小佐々小・楠栖小運動場の危険箇所の補修作業を実施しました

１２月１９日、小佐々地区自治協議会こさざっ子育成部会（青少年健全育成会）と教育支援部会が共同で小佐々小学校と楠栖小学校の運動場の危険箇所の補修を行いました。地域と学校が連携して学校運営に携わる「コミュニティ・スクール」推進の一環として実施したものです。地元の大工さんや配管の専門家など専門的技術を有する人をはじめ、小佐々小おやじの会のメンバーを中心に７人が集まりました。気温が十度を下回る寒い中、小佐々小学校の遊具の補修や楠栖小学校のゴールポストの固定など、子どもたちの安全を願い、ていねいに作業を行いました。

海光り　ひと輝くまち　小佐々

【市政懇談会　ご報告】

市長が市内各地区を訪れ直接地域住民と意見交換を行う「市政懇談会」が令和３年１０月６日、小佐々地区コミュニティセンターで開催されました。市側は、市長以下１４人の部長等、地元側は小佐々地区自治協議会の役員ら２４人が出席しました。小佐々地区からの主な要望と市の各部局からの回答は次のとおりです。

１「地域に対する支援について」
①市の予算のうち一定の額は、住民が予算編成権の提案権を持つというような仕組みがつくれないか。
⇒　自治協関係者や専門家でつくる「地域運営研究会」で議論する。

②自治協議会に対する地域コミュニティ推進事業補助金のうち、活動費補助金（約 14４万円）と人件費補助金（70 万円）の間で融通ができないか。
⇒　自治協関係者や専門家でつくる「地域運営研究会」で議論する。

２「地域の生活や産業を支える道路の整備について」
「新田・黒石地区から佐々町、市内中心部への新たな道路が建設できないか」
⇒　道路新設には多大な費用がかかること、また、西九州自動車道整備による今後の交通環境の変化を見据えた場合、新設道路を計画段階に移行することは現時点では困難である。

このほか、観光案内看板の設置、大悲観公園のトイレや手すりの改修、小学校の通学路の安全性の確保、佐々川堤防の補修などについて要望しました。

朝長　則男　　佐世保市長

小佐々地区自治協議会　山本　トシ子　副会長

～小佐々地区自治協議会　事務局　移転のお知らせ～
小佐々地区コミュニティセンター移転のため、小佐々地区自治協議会の事務局も、４月から小佐々支所２階のコミュニティセンター事務所内に移転します。 新しい住所は　〒857-0412　佐世保市小佐々町西川内 172-3 です。
（電話・FAX の変更はありません）